

## 【追試験のお知らせ】

所定の手続きを完了したものにつき、下記の通り追試験を実施しますので、各自確認してください。

**【日時】2月10日(金) 9時45分集合 10時開始**

【試験会場】富士見ゲート4階G401

【試験時間】1科目原則60分

【持参物】学生証・筆記用具・下記【参照可否一覧】に掲載されているもの

【その他】複数科目受験する場合は順次指定した科目で解答していただきます

【参照可否一覧】※現時点で掲載されていない科目は順次追加になります。掲示板は毎日確認してください。

科目名	教員名	参照可否
経済原論II	天利 浩	一切参照不可
福祉政策II	石川 久	一部参照可(その他:テキスト『図解福祉行政はやわかり』のみ)
NPO論II	伊藤 伸	一切参照不可
ジェンダー論II	衛藤 幹子	一切参照不可
契約法IV	大澤 彩	一部参照可(六法:判例解説なしのみ可, その他(民法改正法案(別冊)も可))
消費者法II	大澤 彩	一切参照不可
民事法総論	大澤 彩	一切参照不可
憲法II	大津 浩	一切参照不可
環境政策II	上岡 直見	全て参照可(計算用具は通信機能のないものに限りです)
日本法制史II	川口 由彦	一切参照不可
日本法制史IV	川口 由彦	一切参照不可
経済法II	岸井 大太郎	一部参照可(六法:判例解説なしのみ可)
民事手続法入門	倉部 真由美	一部参照可(判例解説なしのみ可)
日本政治史II	河野 康子	一切参照不可
政治学特殊講義(日韓比較政治思想)II	崔 先鎬	一部参照可(ノート:自筆のみ可, その他(黒の油性ボールペンで作成すること))
刑事政策	佐藤 輝幸	一部参照可(六法:判例解説なしのみ可, その他(黒若しくは青のペン又は万年筆で記入すること。消せるボールペンは不可))
刑法各論I	佐藤 輝幸	一部参照可(六法:判例解説なしのみ可, その他(黒若しくは青のペン又は万年筆で記入すること。消せるボールペンは不可))
宗教文化論II	澤田 初美	一部参照可(ノート:自筆のみ可), その他(日本語を母語としない学生の辞書使用可。ただし, 電子機器は不可)
企業結合法	柴田 和史	一部参照可(六法:全て可, その他:教科書である「会社法詳解第2版」)
比較政治論II	下斗米 伸夫	一切参照不可
不法行為法	新堂 明子	一切参照不可
都市政策II	杉崎 和久	全て参照可(ただし, 電子機器は含まない)
政治理論II	杉田 敦	一切参照不可
日本の政治と外交II	平良 好利	一切参照不可
日米関係論II	平良 好利	一切参照不可
イギリス法制史II	高 友希子	一切参照不可
民事執行法II	高須 順一	一部参照可(六法:判例解説なしのみ可)
行政救済法II	高橋 滋	一部参照可(その他:高橋滋『行政法』(弘文堂)のみ可)
行政法入門II	高橋 滋	一切参照不可
憲法IV	建石 真公子	一切参照不可
刑法総論I	田中 利幸	一部参照可(六法:判例解説なしのみ可)
アジア法II	陳 志明	全て参照可(ただし, 電子機器は含まない)
債権回収法II	遠山 純弘	一部参照可(六法:判例解説なしのみ可)
刑事訴訟法II	長沼 範良	一部参照可(六法:判例解説なしのみ可)
行政作用法II	西田 幸介	一切参照不可
都市法	西田 幸介	一部参照可(六法:判例解説なしのみ可)
行政法入門II	西田 幸介	一切参照不可
法律実務入門	西田 幸介	全て参照可(ただし, 電子機器は含まない)
ヨーロッパ政治史	萩谷 順	一部参照可(ノート:コピー可)
アジア国際政治概論	水野 孝昭	一部参照可(ノート自筆のみ可)
債権回収法I	宮本 健蔵	一切参照不可
政治学の基礎概念I	宮崎 伸光	一切参照不可
国際政治学入門	森 聡	一切参照不可
国際法基礎理論	森田 章夫	一切参照不可
東欧の政治と社会II	山崎 博康	全て参照可(ただし, 電子機器は含まない)
現代情報法II	山田 健太	全て参照可(ただし, 電子機器は含まない)